

# 第18回 書道パフォーマンス甲子園 予選実施要領

## (全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会)

### 1. 申込期間

令和7年4月1日(火)～5月12日(月) 17:00(必着)

### 2. 提出物と提出方法

提出物	提出方法
(1) 動画	DVD、ファイル送受信システム※
(2) 予選参加申込書	郵送、メール、ファイル送受信システム
(3) 作品・演技説明(A4白黒印刷5枚)	郵送
(4) 作品完成写真(A4カラー印刷5枚)	
(5) 作品完成写真データ	メール、ファイル送受信システム
(6) 選手集合写真データ	
(7) 使用音楽報告書	
(8) 参加料5,000円	銀行振込、現金書留

※ファイル送受信システムでの提出方法の詳細は、3月初旬頃までに公表予定

### 3. 提出物の注意事項

#### (1) 動画

- ①動画は令和7年1月1日以降に撮影したものとする。
- ②動画の撮影は、次の方法とする。
  - ・演技者の正面にビデオカメラを固定し、演技の全体及び揮毫中の文字が確認できるように撮影すること。
  - ・動画は一定の倍率で撮影し、ズーム機能等を使用しないこと。
  - ・動画は演技の最初から最後までを通して撮影すること。
- ③DVDでの提出の場合は、家庭用DVDプレイヤーもしくはパソコンにて正常に視聴できることを確認したうえで、DVDの表面に学校名を記載して提出する。

#### (2) 予選参加申込書

- ・参加者の学年、役職等は令和7年度現在で記入する。

#### (3) 作品・演技説明(A4白黒印刷5枚)

- ・A4サイズで同じものを5枚提出する。

#### (4) 作品完成写真(A4カラー印刷5枚)

- ①A4サイズのカラーとし、同じものを5枚提出する。
- ②写真の作品は提出する動画と同じ作品とする。
- ③写真は作品全体が確認できるように撮影する。
- ④写真は加工してはならない。
- ⑤写真の裏面に学校名を記入すること。

#### (5) 作品完成写真データ

- ① (4) と同じ写真を提出する。
- ② できる限りデータサイズが1MB以上の写真を提出すること。

#### (6) 選手集合写真データ

- ① 写真は選手の氏名とともに、書道パフォーマンス甲子園公式ホームページにて公開する。
  - ② できる限りデータサイズが1MB以上の写真を提出すること。
- ※写真には選手だけでなく、部員などが写っていても問題ない。

#### (7) 使用音楽報告書

- ・「音楽使用に関するお願い<予選>」を確認し、必要事項を記入する。

#### (8) 参加料

- ① 参加料は1チーム5,000円とする。
- ② 本戦出場の有無にかかわらず、参加料として令和7年5月12日(月)17時までに現金書留又は銀行振込みにて納入する。※期日厳守
- ③ 参加料の振込先は下記のとおりとする。  
愛媛銀行 三島支店 普通 5758631  
書道パフォーマンス甲子園実行委員会 会長 篠原 実
- ④ 銀行振込の場合は、個人名等ではなく学校名で振り込むこと。

### 4. 予選演技規則

- ① 応募作品は、これまでの大会本戦や他のコンテスト形式の大会で審査を受けていない未発表の作品に限る。
- ② 演技時間は6分以内とする。
- ③ 演技の開始及び計測の起点は、冒頭「○○ 高校です。お願いします」で始まり、完成後作品をできる限り掲げ「ありがとうございました」で終わる。ただし、演技開始の発声以前に音楽のスタートやパフォーマンスの動きがある場合は、その時点を計測の起点とする。
- ④ 演技に参加する選手は12名以内とし、令和7年度高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)に在学中の生徒とする。※1年生参加可
- ⑤ 揮毫用紙の大きさは、概ね縦4m×横6mとする。(概ねとは、縦3.8m~4.2m×横5.8m×6.2m程度である)
- ⑥ 揮毫用紙の色は白色とする。
- ⑦ 揮毫用紙への別用紙の貼り付けは行ってはならない。ただし、事前に準備した落款は揮毫用紙へ貼り付けることができる。また、貼り付けを行わない型紙等は使用することができる。
- ⑧ 揮毫用紙への一切の下書き、折目等の加工を行ってはならない。ただし、作品を掲示するための加工(裏面にポールを差し込む袋の貼り付けなど)は行うことができる。
- ⑨ 演技開始の際、揮毫用紙の上に物品を設置してはならない。
- ⑩ カラーสプレー缶は使用してはならない。ただし、霧吹きやはけ等は使用することができる。
- ⑪ 照明による演出は行ってはならない。

## 5. 罰則事項

①下記の場合は審査対象から除外する。

- ・演技参加人数が12名を超えている場合
- ・完成写真と動画作品が異なる場合
- ・演技中の動画を編集した場合
- ・揮毫用紙の大きさが概ね縦4m×横6mよりも明らかに大きなものを使用した場合
- ・揮毫用紙に白色以外の用紙を使用した場合
- ・揮毫用紙に落款以外の用紙等の貼り付けを行った場合
- ・揮毫用紙への下書き、折目等の加工を行った場合
- ・カラスプレー缶を使用した場合
- ・照明による演出を行った場合

②下記の場合は順位点に加点する。

- ・演技時間が6分を超える場合は10秒毎に4点
- ・応募作品がこれまでの大会本戦や他のコンテスト形式の大会で発表している作品であった場合は16点
- ・演技開始の際、揮毫用紙の上に物品があった場合は物品1個につき1点

③その他、提出物に不備や虚偽、または違反があると認められる場合は、主催者で加点または審査対象から除外する。

## 6. その他

①予選審査提出物は返却しない。

②予選に応募した演技動画や作品写真等は、本大会のPR等のために使用する場合があります。

③本要領に係る詳細については、予選実施要領Q&Aに記載する。

④本要領及びQ&Aに記載されていない事項、また変更事項等については実行委員会で決定し、ホームページ等で公表する。

⑤審査基準については、令和7年3月初旬頃までに公表する。

## 7. 参加申込・お問合せ先

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号  
四国中央市教育委員会事務局 教育管理課 文化・スポーツ振興課内  
書道パフォーマンス甲子園実行委員会事務局  
TEL：0896-28-6037 FAX：0896-28-6060  
E-mail：info@shodo-performance.jp

HP

